最先端・次世代研究開発支援プログラム
グローバル化による生殖技術の
市場化と生殖ツーリズム
：倫理的・法的・社会的問題

生殖テクノロジーとヘルスケアを考える研究会

Study Group on Reproductive Technology and Healthcare

日　時：2011 年 9 月 25 日(日)　16:30-18:30
場　所：金沢大学角間キャンパス
自然科学系図書館棟 G1 階
G14 会議室

櫛島 次郎

「着床前診断と生殖補助医療
―欧州の状況、とくにフランス生命倫理法
2011 年改正からみた議論の動向」

プロフィール
1960 年生まれ。
東京大学大学院社会学研究科博士課程修了、三菱化学生命科学研究所社会生命科学研究室長、科学技術文明研究所主任研究員などを経て、現在、東京財団研究員、自治医科大学客員研究員。専門は、生命科学・医学の研究と臨床応用を中心にした科学政策論。
著書『優生学と人間社会』(共著、講談社現代新書)、『先端医療のルール』(講談社現代新書)、『生命の研究はどこまで自由か　科学者との対話から』(岩波書店)

[連絡先]
金沢大学医薬保健研究域医学系　環境生態医学・公衆衛生学　(中村裕之教授研究室内)
日比野由利　tel. 076-265-2218　fax. 076-234-4233
参加申し込み連絡先: moto0419@staff.kanazawa-u.ac.jp(本真紀)
ホームページ: http://saisentan.w3.kanazawa-u.ac.jp/
研究会終了後に懇親会を予定しております。参加希望の方は合わせてご連絡ください。